

# ロボパ 新聞



2019年（平成31年）4月4日（木）発行  
第19号

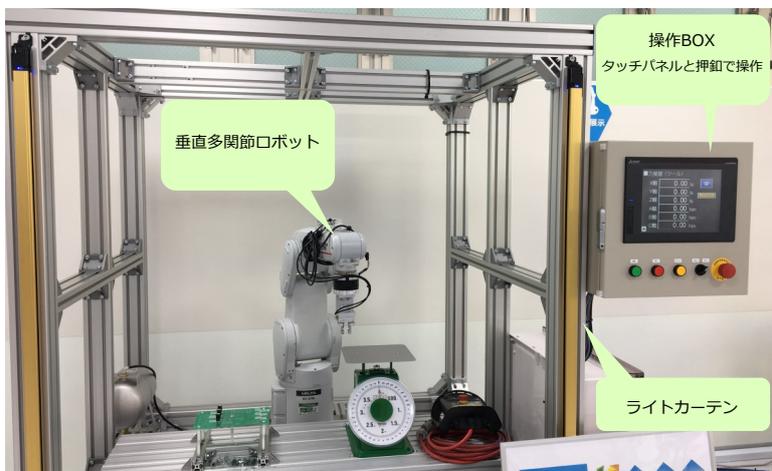
ちょこっと  
所感を

先日、婚活パーティーで人の代わりにロボットが自己紹介する、というニュースを見ました。最初に自己紹介する時に、当人同士の間の机にロボホンが向かい合って置いてあり（座っていて、という表現の方が正しいのでしょうか…）、「初めまして。私は〇〇と申します。趣味は〇〇で……」と普段人間がする会話と同じようにロボホン同士が会話をしているのです。「は？」と思わず口にしてしまったのですが、皆様はどのように感じますか？自己紹介もできない人間が、結婚し家庭を築き、子供を育てる…。いささかの恐怖を感じます。近年、AIなどの人工知能が発達し、とても便利な世の中になっていますが、自分で考えて計画して実行するという人間としての醍醐味はこれからも大切にしていきたいですね。産業用ロボットにおいては、危険な作業をロボットが代わりにする場合、それまでその作業をしていた人間がもっと創造的な仕事をできるようになるという明確なメリットがありますので、どんどん推進していきましょう！会話することが大好きな私にとっては、ロボットが代わりにしてしまうなんて、もったいない！と感じるニュースでした。

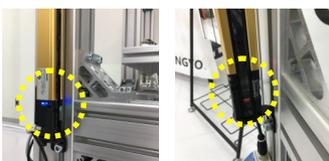


## ロボットパークひろしま展示紹介

～組立工程（力覚センサ）～ 2019年4月4日現在



こちらは、「組立工程」を想定したデモです。ロボットと力覚センサを組み合わせています。ロボットがコンデンサをつかみ、基板の穴に差し込む動作をします。穴でない部分に触れた場合、一度持ち上げ、1ミリずらした位置で再度差し込む動作をします。二本の脚を基板の穴に差し込めるまでこの動作を繰り返します。このように力覚センサは物に当たったり、触れたりした時に生じる負荷を感知できるので、人が手が行う作業で無意識で行っているような微調整が可能となります。導入メリットは高精度のロボットにより正確な組立が行える点や24時間稼働ができる点などがあります。人の手作業によるムラやミスを改善させたいなどの課題をかかえていらっしゃるお客様への提案が有効です。採用事例は自動車部品研磨作業や機械部品加工機などがあります。



ライトカーテンを使用した安全対策システムも見ることができます。投受光器の間に物（人など）を感知すると、ロボットの動きが一時的に止まります。安全確認後、運転ボタンを押すと、ロボットは止まる前の続きで動き始めます。

パーク  
Diary

ロボットパークひろしまへようこそ！

## 新入社員 見学会

- 2019年3月22日 -



春の一大イベントと言えば、卒業・入学などがありますが、三光電業には8名のフレッシュな若者が入社しました。3月22日9時からの入社式を終え、その後、役職者の方々との昼食会があり、13時半ごろに、新入社員8名と中途入社4名の方がロボットパークひろしまへ到着しました。車から降りるなり、「トイレを貸してください！」とダッシュする一幕もあり、緊張していたんだらうな…と微笑ましく思いました。ロボットパークひろしまの見学内容は、坪井係長からロボットパークひろしま設立の経緯、齋藤からはロボットパークひろしまのコンセプトの説明をして、その後、実際のロボットを見てもらいました。レーザーマーカを使ってクリップに名前の印字をした物を渡したら、女性社員の皆さんはとても喜んでくれて、私も嬉しく思いました。『素直に喜ぶ』という初心を思い出させてくれました。中途入社の方々には、私の何十倍何百倍もの知識をご披露いただき、私もとても勉強になりました。今後、もっともっと勉強して私も少しでも近づきたいと思えます。これから三光電業の仲間として一緒に働く皆さん。ぜひ、ロボットパークひろしまをたくさん活用していただきたいと思います。気になる事があれば、いつでも何でもお問合せくださいね！皆様のご活躍がとても楽しみです☆



ロボットパークひろしま

| 編集・配信 | ものづくり統括部 齋藤雅子 / TEL 082-254-6172